

# 発達障害への対応について 作業療法士の立場から

埼玉療育園      北部地域療育センター  
作業療法士   川   隆太郎

# 本日の話題

- 作業療法 (**OT**) って？ （私たちの場合）
- 発達障がいを持つ子、気になる子？
  - － 発達段階は
  - － 対象となる子の認知特性
- 作業療法で行うこと
- 環境調整する対応
- 連携の必要性

# 作業療法って？

- 作業療法            OT : occupational therapy
- 作業療法士        OT : occupational therapist
- リハビリテーションする職種のひとつ
- 活動を通してその人の力を発揮できるようにトレーニングする。そのための工夫もしていく。

自分や周囲の状況を理解し調節するなど、活動する能力の基礎からみていく。「その子が暮らしやすくなるように支援する」職種

# 埼玉療育園



- 設立 昭和33年5月

## 医療型障害児入所施設 ・ 療養介護施設

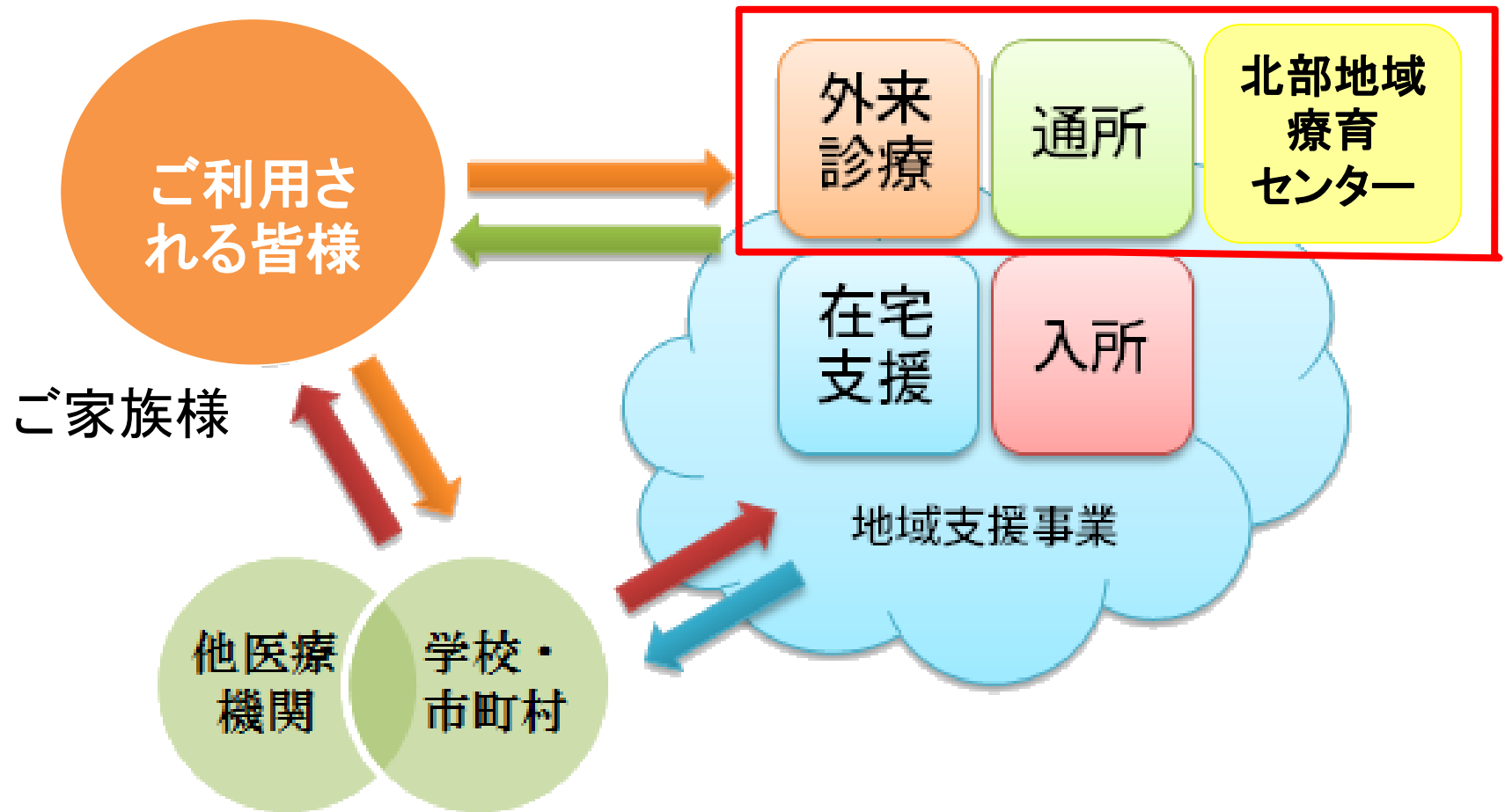
- 障がいを持つ子どもおよび成人になった方が入所をして生活や医療・療育のサービスを受ける。

## 病院機能

- 障がいを持ったあるいは育ちの気になる子に対して外来診療で医師の診察やリハビリテーションなどの療育をする

# 地域支援事業

埼玉療育友の会が  
ご提供するサービス



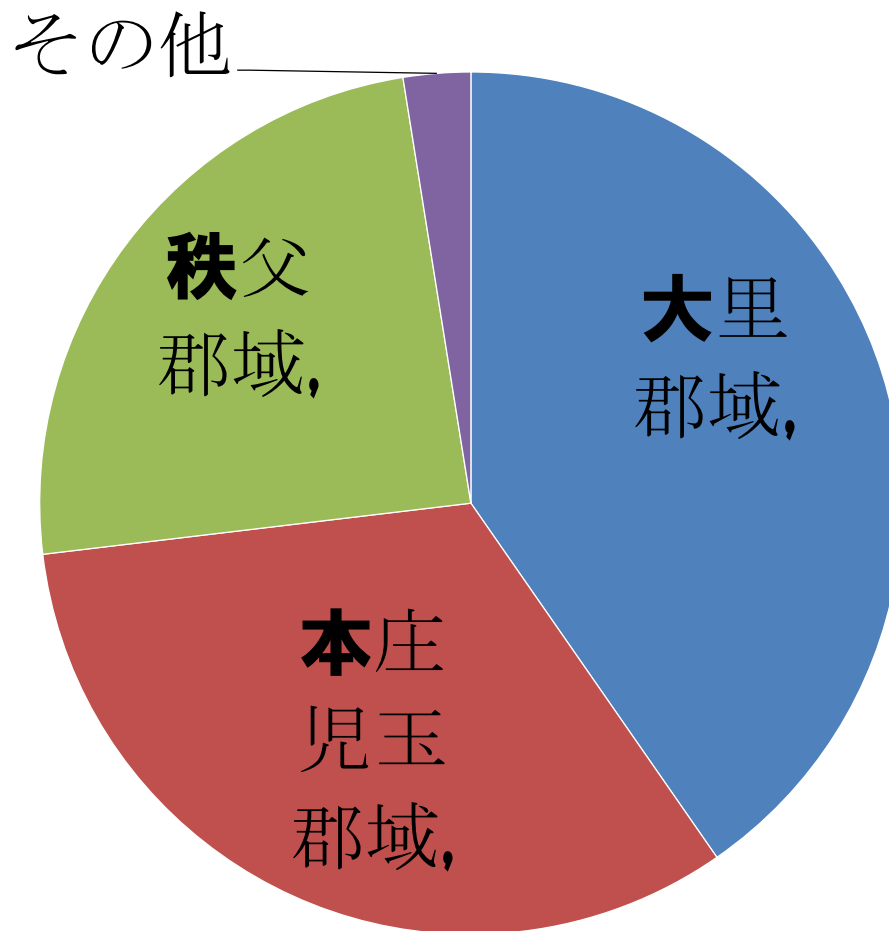
# 児童の通所サービス

児童発達支援事業 子ども通園センター つばさの園

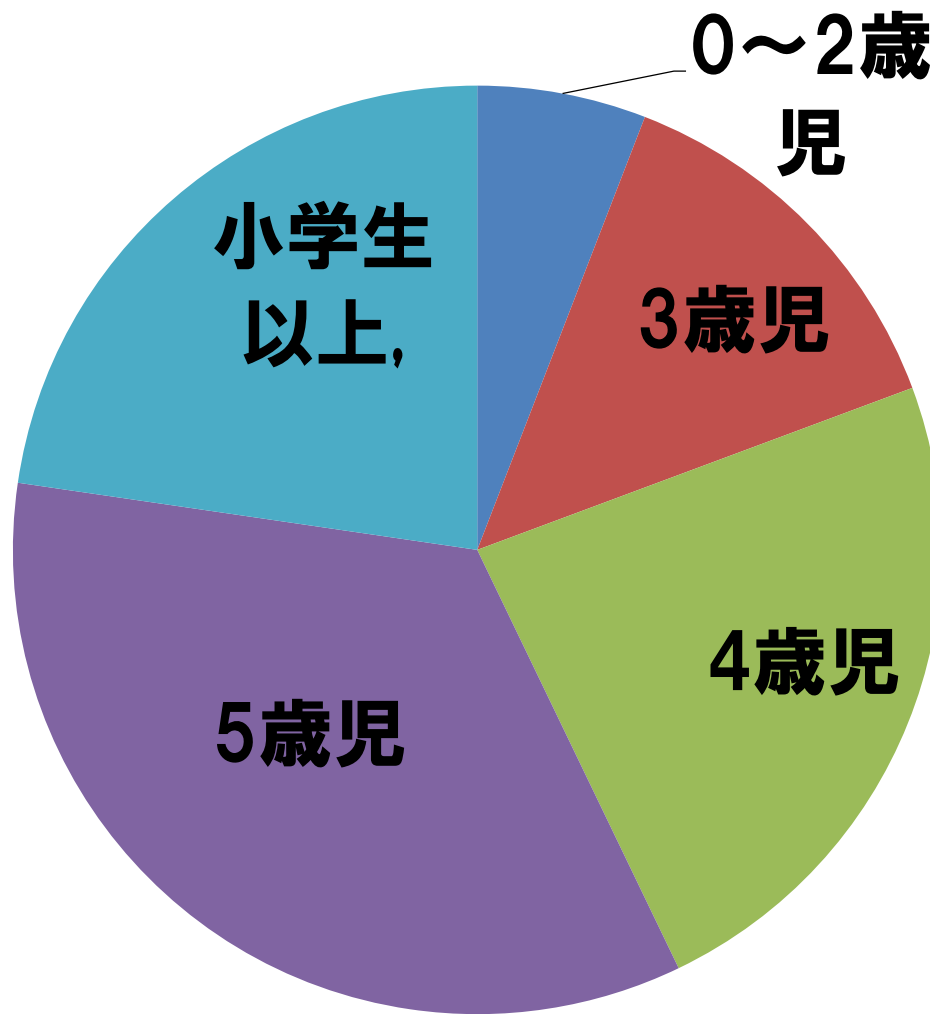


- ハンデのあるお子さんが保護者と一緒に通います

# OTを外来利用されている方 (地域別 人数)



# OTを外来利用されている方 (年齢別 人数)



# OT:作業療法の流れ

- ①医師診察 （医療機関の場合）  
困っていること・主訴に対してリハビリの処方
- ②子どもの評価・アセスメント
- ③支援プログラムの立案、実施
- ④再評価・アセスメント
  - 問題の解決
  - 支援プログラムの調整、実施

# ①医師の診察

- 診察予約
- 医師の診察 ⇒ 診断



診察での様子観察、検査、生育暦、現在の困っていることなどを伺い、子供の状態を判断。

必要に応じて、各リハビリテーションスタッフに医師からリハビリの処方がでます。

## ②子どもの評価・アセスメント

- **OT**がお子さんと直接お会いし、様々な活動の中で行います。
- 保護者の方にもお話を伺います。
- 評価・アセスメントで得られた情報を整理し、困りごとが起こる理由を検討します。

# こんなことを評価・アセスメントします

- 粗大な日常の動き
- 応用的な運動
- 手先の器用さ
- 感覚の処理能力
- 知覚・認知能力
- 心理社会的側面
- コミュニケーション能力

# ③支援プログラムの立案、実施

- 困りごとを解決するために必要な方法を考えます

本人に対する介入

作業療法 訓練

人的環境の工夫

物的環境の工夫

環境調整

## ④再評価 → プログラム調整

- 支援の結果を確認し、困りごとや状態の変化を捉えます
  - 問題の解決
  - 支援プログラムの調整、実施

# 発達障がいは？

「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動障害その他これに類する脳機能の障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」

発達障害者支援法より

現在はチック、トゥレット症候群、吃音、発達性協調運動障害なども含まれる。

# 発達障がいを持つ子、気になる子

- 家庭や保育園、幼稚園、学校など子どもが暮らしている場面で気になる行動をする子
- 生活の中で困りが生じている
  - 不器用、落ち着かない、うまく話を聞けない、いつも何かを気にしている、、、
  - つま先歩きをする、身体がぐんにやりしている
  - 感情のコントロールができない
  - 友達と上手く一緒に遊べない、集団活動が苦手
  - 言葉が遅い
  - etc.

理由は様々で、対応には状態の理解が必要

# その子どもの発達段階は？

- 運動面や知的な面で発達の度合いは子どもによって様々
- 課題が上手くできないのはまだそこまで育っていない能力があるのかも？
  - お箸の練習をしているのだけど、その子はまだスプーンがうまく握れない

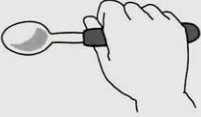
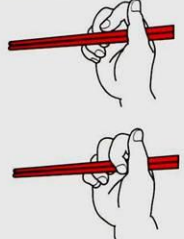
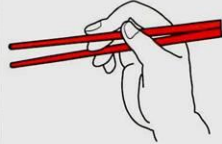
○課題を練習して身につける事  
道具の練習

○課題に必要な基本的な力をつける事  
向上

手の機能の

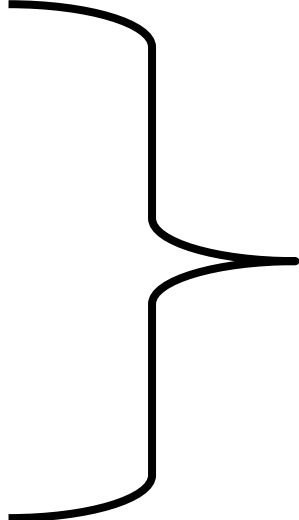
# 手の使い方の発達

図表 2 手の機能の発達

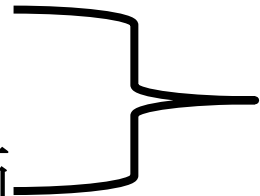
|                                 | スプーン                                                                                        | 箸                                                                                           | 鉛筆                                                                                          |
|---------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 手掌回内握り<br>手掌回外握り<br>(1 ~ 1.5 歳) | 手掌回内握り<br> | 手掌回内握り<br> | 手掌回外握り<br> |
| 手指回内握り<br>(2 ~ 3 歳)             |            |            |           |
| 静的三指握り<br>(3.5 ~ 4 歳)           |           |           |           |
| 動的三指握り<br>(4.5 ~ 6 歳)           |          |          |          |

# 認知特性      状況を捉える感覚

- 視覚－見る
- 聴覚－聞く
- 味覚－味わう
- 嗅覚－かぐ
- 触覚－触れる
- 前庭覚－重力と運動
- 固有受容覚－筋肉と関節



意識的



無意識的

# 前庭覚？

- 耳の奥の受容器（三半規管・耳石器）で感じる。
- 平衡感覚とも言われ、頭の傾きや動き、スピード、重力を脳に伝える
- 目の動きに関連する働きもある



# 前庭覚？

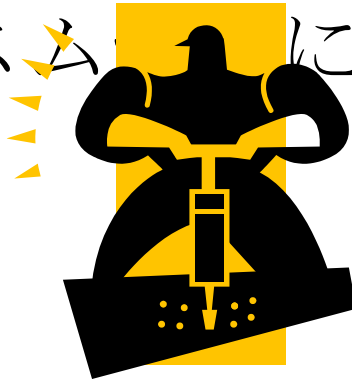
- 感じすぎると 動く事が動かされることが怖い 高い所が怖い
- 感じにくいと 大きく動きたい 激しく動きたい くるくるまわる 高い所で動きたい
- 感じ分け(識別)しにくいと 姿勢が崩れやすい 空間の中での自分の位置が分かりにくい 目の使い方がぎこちない

# 前庭覚の活動



# 固有受容覚？

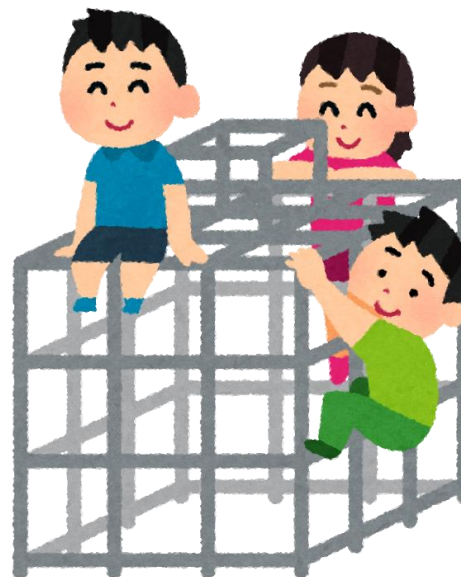
- 筋肉、腱、関節の動きからの刺激で感じる。
- 手足の位置や運動の様子、物の重さなどの情報を脳に伝え、姿勢を保持したり、身体をスムーズに動かすために働く。



# 固有覚？

- 力加減が分かりにくい 本人にそのつもりがなくても、乱雑・乱暴な動きや動作になってしまう
- 姿勢や肢位(手足の位置)が分かりにくい  
マネするのが難しい 姿勢を保ちにくい
- わざと力を入れる つま先立ち ドシンボタンと動く  
跳び下りる 叩く 力を入れて身体を動かしたい

# 固有覚の活動



# 前庭覚と固有受容覚(固有覚)

- 空間の中で自分がどこにいてどのような状態にあるかの基礎  
→姿勢や肢位の調節・眼球運動といった基礎的な運動調節のもとになる。加減のもと。  
(無意識に自動的に調節されるようになる)

# 触覚？

- 皮膚で感じる。
- 危険を察知したり、何かを確かめたり、痛み、温度、圧迫などの情報を感じる。



# 触覚？

- 接触や他人が近づく事を怖いと感じる  
過剰に反応してしまう 怒る 突きとばす
- 不安で落ち着きにくい 安心毛布
- 特定の触覚を求め続ける
- 汚れに敏感、汚れに気付かない どこまで手を洗えばいいか分からない
- 衣服の状態に気付かない
- お尻が上手く拭けない
- 手先が不器用

# 視覚？

- 目から入った情報を感じ取る
- 目で見た情報を頭の中で整理する
- 情報の意味を判断する

「見る」こと自体が苦手な子どもがいる  
見分ける事が苦手な雑多な情報は分からない

視覚的な注意のコントロール

# 聴覚？

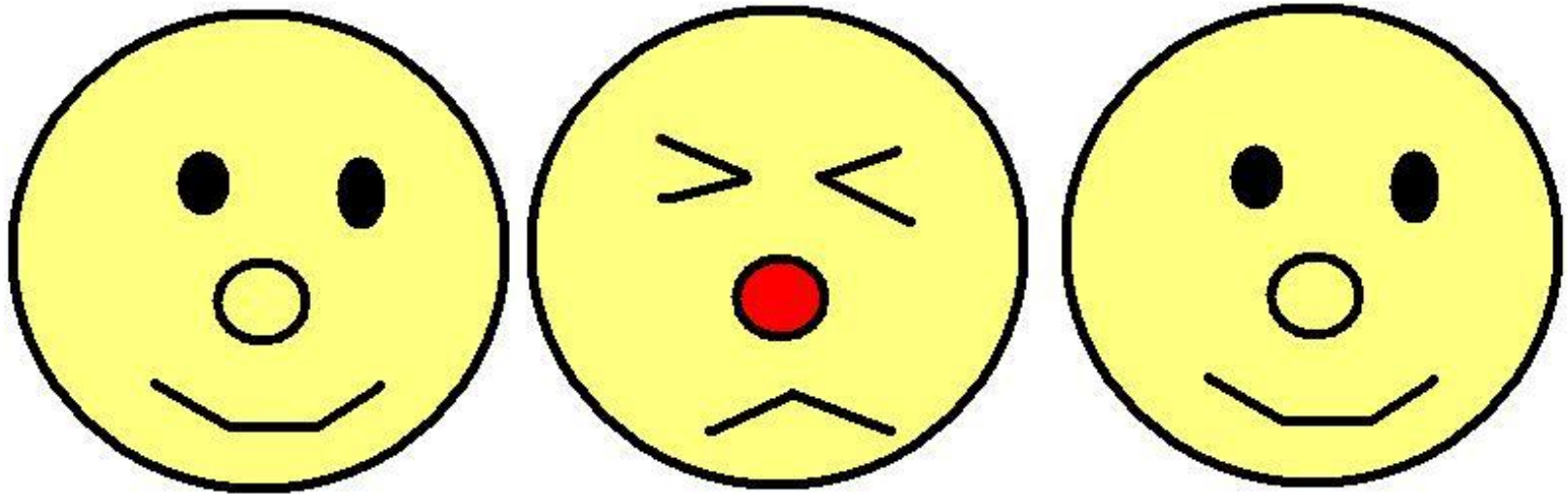
- 音刺激を受け取る
- 音を聞き分ける
- 音の意味を判断する

特定の音への好悪が強い子どもがいる  
音の聞き分けが苦手で情報が受け取れない。

音の意味がわかりにくい

# 嗅覚、味覚？

- 過剰な反応 (特定の場所へいけない)



# これらの感覚は

感覚は単一に働くのではなく、いろいろな感覚が密接につながって状態を把握することができる

ブランコをしているとき、

- ・ ゆれる感覚としての前庭感覚
- ・ ロープを握っている触覚
- ・ 目の前のものを見ている視覚
- ・ 歌を聴きながらの聴覚
- ・ 力の入れ具合を感じる固有受容覚



といった具合に、一つの遊びの中でも

いろいろな感覚を働かせて活動している

# こんな子いる？

- 活発だが身体がぐにゃぐにゃして姿勢が定まりにくい イスの上で崩れていく
- 手先が不器用 はさみ、鉛筆の使い方
- 友達と上手く一緒に遊べない、集団が苦手
- 動き回り落ち着かない
- 相手に注意を向けにくい



# ある子の評価時の様子

- 活動に合わせられず違う事に行こうとする。
- 自分では良く動き回るがブランコ、トランポリンは最初怖くて乗れなかった
- 支えて一緒に乗ると「ゆれ」自体は喜ぶ
- イスでは姿勢崩れ易かったが、身体にあった大きさの肘つきイスでは座り続けられた
- 小さい物を指先で支えることも苦手だった

# ある子のOTでの評価

- 頭部でバランスや動きを感じる前庭覚があいまいで調節に使えていなくて、姿勢の変化に不安を感じていた
- 筋肉や関節で身体がどう動いているか感じる固有覚が未熟で、力加減、動き加減が調節できていなかった。
- 姿勢の保持が上手くできていない。手先を使うための「身体の支え」が不十分。
- 言葉かけ、見本を見せるだけでは  
分からない
- 手指の協調運動が未熟

# OT: 作業療法で行なっていること



- 関節や筋肉への固有受容系の刺激と、前庭感覚に応じて姿勢の調節をする



# 実際のOT場面 粗大運動



# OT: 作業療法で行なっていること



- 対象に関わるための触覚を感じ分けられる
- 手指の細かい運動のコントロール
- 目と手を協調させて使う
- etc . . .

# 実際のOT場面 微細運動



# 環境調整

- 周囲の整理
- 視覚的対応
- 構造化

# 注意をちらしやすい環境



# 目で見てわかりやすく



# 伝えたいことを 視覚化した

その子にあわせて



- 写真
- イラスト
- 文字
- 分かり易い表現

# 時間を 視覚化した

抽象概念を具体的に

- 「どのくらい」「どこまで」

「やさしく」「もうちょっと」

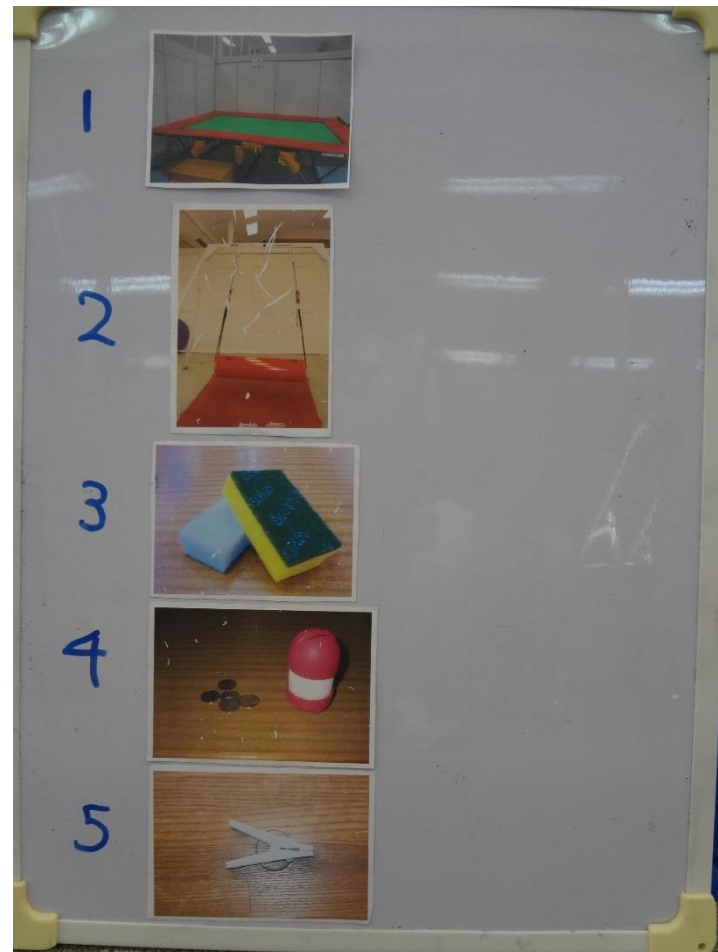
言葉で説明するのは難しい

- 具体的な量や位置で見せる

- 時間もタイマーや砂時計など助ける道具がある



# 順番を 視覚化した



# 手先を使いやすいように

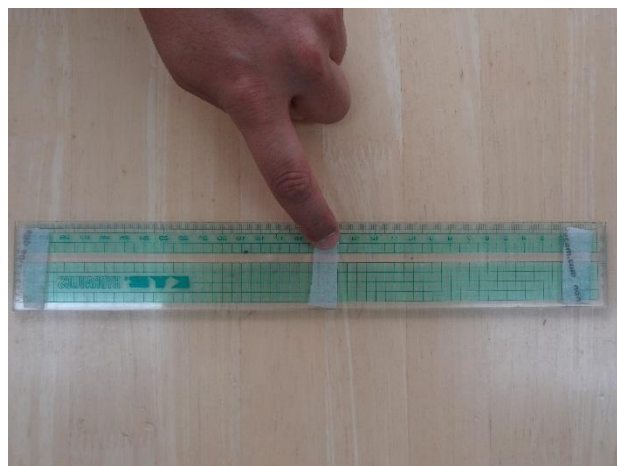


机上の活動時は肘かけ  
つきのイス等を使用  
し、身体を支えるサ  
ポートをする

足台やクッションを  
使ってすき間を埋め  
る



# いろいろな道具



# この2年位の間のヒット商品

IKEA オムテックサム

滑り止めランチ

ミニ、標準、大



# この2年位の間ヒット商品

## 補助軸グリップペン



## もちかたサポーター



# 作業療法で目指すところ

- 子どもが力をつけて出来ることを増やす

ということはあるのですが

子どもが判りやすく楽しい経験を積む事



達成感を手に入れる、自己有能感を高める



自信を持ってチャレンジしていける

# 作業療法で目指すところ

- ご家族と一緒に

その子をどう理解し、どう育てていったらいいか考え



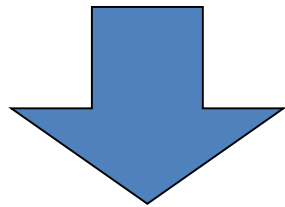
どうすれば子どもが暮らしやすくなるのかを

ご家族が周りの人に伝えられるようになる

# 連携の必要性

ご家族の困りごととしては集団活動・行動  
の中での相談が多い

リハでは個別での関わり



情報交換の必要性

# 連携の必要性

保育園、幼稚園や学校では

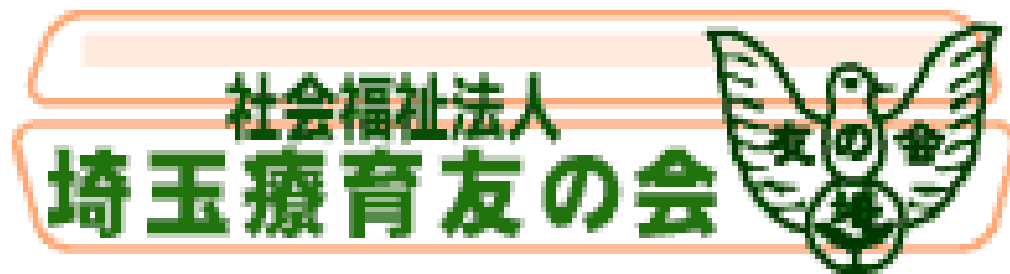
- 教科学習から食事や身の回りの生活全般についてまで幅広く関わっている
- 子どもを理解するために先生にはいろいろな役割が期待される
- 就園就学進級などで担当者が替わる

⇒対象の子どもに他で関わっている  
職種をうまく使っていただければと  
思っています

# 連携 こんなことをしています

- OTが評価した子供の状態をご説明する
- 先生方に訓練場面を見ていただく
- O Tが園や学校に訪問させていただく
- 一緒に支援の方法を検討する
- 就園や就学の際にこれまでの様子を報告させていただく
- etc...

子どもたちとみんなのために



埼玉療育園

埼玉県北部地域療育センター